

広報 ひろさき

2021

6/15

No.368

65 歳以上の市民の皆さんへ

新型コロナウイルス ワクチンのお知らせ

皆さんからよくある
質問などをもとに、
気を付けることなど
をお伝えします。



予約・接種の流れ

STEP
01

接種場所を選びます

案内に同封の医療機関一覧から選びます。かかりつけ医がある場合はそちらを優先してください。

STEP
02

電話で予約します

接種を希望する医療機関に、必ず事前に電話で直接予約してください。

STEP
03

1 回目の接種をします

予約した日時に来院します。体調がすぐれない場合は接種を控えてください。

STEP
04

2 回目の接種をします

1 回目の接種から 20 日の間隔をおいて接種してください。



接種費用は**全額無料**です。接種に必要なワクチンは確保していますので、**余裕を持って予約**を。

予約をしたら

接種前の3つの確認

1

予約内容

事前に予約した場所、日時を確認します。



2

持ち物など

- ☐ 接種券 ☐ 予診票
- ☐ 本人確認書類
(健康保険証、運転免許証など)
- ☐ お薬手帳 (持っている人)
- ☐ マスク ☐ 肩を出しやすい服

※接種券が手元にない場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

3

体調

接種当日、37.5 度以上の発熱がある場合、体調がすぐれない場合は接種を控えましょう。

全て確認できたら接種へ ➡



Q

こんな場合、接種できますか？

ファイザー社製ワクチンの場合

食品などのアレルギーや花粉症がある

OK

接種できます。ただし、接種するワクチンの成分に対して過敏症の既往がある場合は接種できません。

2 週間以内に新型コロナウイルスワクチン以外の予防接種を受けた

NG

接種できません。また、新型コロナウイルスワクチン接種後 2 週間は他のワクチンを接種できません。

(厚生労働省ホームページより)

■接種手続きなどに関する相談窓口 弘前市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター
(☎ 0120-567-745、月～金曜日の午前9時～午後8時、日曜日・祝日の午前9時～午後5時)



「広報ひろさき」録音版の配布を希望する人は障がい福祉課 (☎ 40-7036) まで。



「広報ひろさき」をアプリで読めます！
「マチイロ」で検索 (iOS・Android 対応)



昨年度の状況を
公表します

令和2年度弘前市パブリックコメント制度実施状況

令和2年度は14の施策について実施され、168件の意見が寄せられました。各施策での実施状況は下表のとおりです。なお、結果はすべて市ホームページで公表しています。

■問い合わせ先 広聴広報課広聴広報係（☎35-1194）

募集対象項目	募集期間	意見などの提出件数	政策案の修正件数	担当課
弘前市雪対策総合プラン（改訂案）	4月10日～5月15日	0件	0件	道路維持課（☎32-8555）
弘前市水道ビジョン（案）・弘前市水道事業経営戦略（案）・弘前市下水道事業経営戦略（案）	4月15日～5月20日	6件	4件	上下水道部総務課（☎55-9660）
弘前市パートナーシップ宣誓制度（案）	9月15日～10月14日	89件	15件	企画課（☎26-6349）
弘前市公共施設個別施設計画（素案）	10月5日～11月4日	6件	3件	管財課（☎40-7111）
弘前市地域福祉計画（改訂案）	11月2日～11月30日	23件	8件	福祉総務課（☎40-7037）
第8期弘前市高齢者福祉計画・介護保険事業計画（素案）	11月16日～12月15日	10件	1件	介護福祉課（☎40-7099）
弘前圏域8市町村国土強靱化地域計画（素案）	12月1日～12月28日	1件	0件	防災課（☎40-7100）
弘前市障がい者計画・障がい福祉計画（素案）	12月11日～1月12日	0件	0件	障がい福祉課（☎40-7122）
第2次弘前圏域定住自立圏共生ビジョン（変更案）	12月15日～1月20日	0件	0件	企画課（☎26-6348）
弘前市一般廃棄物処理基本計画改定（案）	12月15日～1月14日	1件	0件	環境課（☎32-1969）
第三次弘前市環境基本計画（策定案）	12月15日～1月13日	0件	0件	環境課（☎36-0677）
弘前市仲町伝統的建造物群保存地区保存活用計画（案）	12月25日～1月25日	0件	0件	文化財課（☎82-1642）
弘前市国民保護計画（変更素案）	2月1日～2月26日	12件	9件	防災課（☎40-7100）
弘前市体育施設個別施設計画（素案）	3月27日～4月26日	20件	9件	スポーツ振興課（☎40-7115）

自分や周りの人の
健康のために

弘前市健康づくりサポーターを募集

健康づくりに関する知識を学び、家族や地域の皆さんの健康づくりに関する活動と一緒にしてみませんか。令和3年4月1日現在、294人のサポーターが各地区で活動しています。

▼募集人員 市内各町会から2人程度

▼活動内容 健康づくりに関する知識の普及啓発（年数回行われる研修会を受講できます）／健康づくり活動の実践／地域の健康課題への取り組み／各種健診の受診勧奨

▼任期 7月1日～令和5年6月30日（再任可）

▼応募方法 お住まいの町会長からの推薦または自薦（応募は随時受け付けています）

▼報酬など 無報酬（地区外の研修参加の際には市の旅費規程に準じた交通費を支給）

■問い合わせ先 健康増進課（☎37-3750）



相談員として
活動しませんか

弘前市介護サービス相談員を募集

市では介護サービス相談員派遣等事業を実施しています。介護サービス相談員は市長から委嘱を受けて活動する有償ボランティアで、介護保険施設で介護サービスの利用者やその家族などからサービスへの不安や不満、苦情などを聞き取り、介護サービス事業者や行政に対して橋渡しをする活動を通して、問題解決に取り組んでいます。

今回、事業の拡大にあたり介護サービス相談員を増員募集しますので、奮ってご応募ください。

▼応募資格 以下の要件を満たす人

①市内に在住する満40歳以上の市民（介護サービスを提供する事業所等の経営に関わる人、勤務している人、利害関係のある人を除く）

②月5回程度の相談活動に従事できる人

③所定の研修を受講できる人

▼募集人員 3人以内（予定）

▼募集期限 7月16日（金・必着）

▼任期 委嘱の日から令和4年3月31日まで

※必要に応じて更新することがあります。

▼謝礼 1回の相談活動などにつき3,000円

▼応募方法 次の書類を郵送または持参で提出してください。

①市販の履歴書に必要事項を記入し、写真を貼付したもの／②「介護サービス相談員に応募した理由」をテーマとした作文（400字程度）

※応募書類などは返却しませんので、ご了承ください。

▼選考・発表 書類審査（一次選考）通過者をさらに面接（二次選考）します。選考結果は応募者全員に書面で通知するとともに、選任された人を市ホームページに掲載します。

■問い合わせ・提出先 介護福祉課（〒036-8551、上白銀町1の1、市役所1階、☎40-7099）



イベント中止のお知らせ



ご理解を
お願いします

新型コロナウイルス感染症の感染予防と拡大防止の観点から、右記の2つのイベントが中止となりました。

開催を楽しみにされていた皆さんにはご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

2021 プロ野球ファーム交流戦
広島東洋カープ VS. 東京ヤクルトスワローズ

【対象試合】

▼とき 7月10日（土）・11日（日）

▼ところ 弘前市運動公園はるか夢球場

※振替試合はありません。

■問い合わせ先 スポーツ振興課（☎40-7115）

弘前ねぶたまつり

▼とき 8月1日（日）～7日（土）

■問い合わせ先 観光課（☎40-0236）

詳しくは
問い合わせを

建物取り壊しの届け出は速やかに

毎年1月1日現在存在している建物には、固定資産税が課税されています。

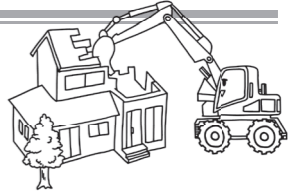
市では建物の現況把握に努めていますが、特に未登記の建物の取り壊しについては届け出がないと把握できず、課税される場合がありますので、速やかに届け出をしてください。

なお、登記建物の取り壊しは法務局へ滅失登

記の手続きが必要です。

また、火事や自然災害によって住宅を取り壊した場合、土地の固定資産税に住宅用地の特例措置が引き続き適用になることがありますので、お問い合わせください。

■問い合わせ・届出先 資産税課家屋係（市役所2階、☎40-7029）



いずれも
申告が必要です

既存住宅の改修に伴う固定資産税の減額の申告

耐震やバリアフリー、省エネのための一定の要件を満たす既存住宅を改修する場合、申告により固定資産税が減額されます。減額措置を受けるためには、改修後3カ月以内の申告が必要です。

申告書は市ホームページに掲載しているほか、資産税課でも配布しています。申告書に添付する書類など、詳しくはお問い合わせください。

【耐震改修工事をした住宅】

昭和57年1月1日以前に建築された住宅で、令和4年3月31日までに耐震改修工事（工事費50万円超）をした場合、翌年度の固定資産税が住宅部分120㎡分までを限度に2分の1減額されます。さらに、改修する住宅が「通行障害既存耐震不適格建築物（青森県地域防災計画で緊急輸送道路に位置付けられた道路にその敷地が接する建物のうち、地震によって倒壊した場合に道路通行を妨げる建築物）」に該当する場合、2年間減額されます。

【バリアフリー改修工事をした住宅】

新築から10年以上経過し、改修後の床面積が50㎡以上280㎡以下の住宅（貸家部分を除く）で、令和4年3月31日までにバリアフリー改修工事（自己負担工事費50万円超）をした場合、

当該住宅にかかる翌年度の固定資産税が100㎡分までを限度に3分の1減額されます。

▼要件 次のいずれかの人が居住している住宅

① 65歳以上の人

② 要介護認定または要支援認定を受けている人

③ 身体障害者手帳または療育手帳などの交付を受けている人

▼対象工事 廊下の拡幅／階段のこう配の緩和／浴室の改良／便所の改良／手すりの取り付け／床の段差の解消／引き戸への取り替え／床表面の滑り止め

【省エネ改修工事をした住宅】

平成20年1月1日に存在し、改修後の床面積が50㎡以上280㎡以下の住宅（貸家部分を除く）で、令和4年3月31日までに一定の省エネ改修工事（自己負担工事費50万円超）をした場合、当該住宅にかかる翌年度の固定資産税が120㎡分までを限度に3分の1減額されます。

▼対象工事 窓の改修（必須）／床の断熱改修／天井の断熱改修／壁の断熱改修（外気などと接するものの工事に限る）

■問い合わせ・申告先 資産税課（市役所2階、☎40-7029）

市民の皆さんから
公募します

ひろさき教育創生市民会議の委員を募集

これからの弘前市が目指すべき教育の姿などについて協議するために設置している「ひろさき教育創生市民会議」の委員を募集します。

▼応募資格 市内に在住する20歳以上の人（市議会議員、市職員〈退職者含む〉、本市の他の附属機関の委員を除く）

▼募集人員 4人程度

▼募集期限 7月9日（金・必着）

▼任期 9月3日から2年間

▼会議の開催 年2回、平日の日中に開催予定

▼報酬など 会議1回の出席につき、報酬1万円と交通費を支給

▼応募方法 次の事項を記入した書類を郵送、持参またはEメールで提出してください。

①住所・氏名（ふりがな）・生年月日・性別・職業・電話番号、教育に関連する活動などこれまでの経歴（経験がある場合）

②「食習慣や健康づくりに対する意識醸成に必要なことは」をテーマとした小論文（1,000字以内）

※応募用紙の様式は自由ですが、参考様式を市ホームページに掲載しているほか、生涯学習課（岩木庁舎2階）、市民課総合案内、各市立公民館・図書館、市立博物館、総合学習センターで配布しています。

なお、応募用紙は返却しませんのであらかじめご了承ください。

▼選考方法 書類選考で決定後、結果は応募者全員に書面で通知します。

■問い合わせ・提出先 生涯学習課（〒036-1393、賀田1丁目1の1、☎82-1641、Eメール shougai@city.hirosaki.lg.jp）



未来につながる
取り組みです

次世代医療基盤法による医療・健康の情報提供

次世代医療基盤法とは

医療・健康などの研究に役立てることを目的に、地方公共団体が研究機関に対して医療情報などを提供するための新たな仕組みに「次世代医療基盤法」があります。

地方公共団体が認定匿名加工医療情報作成事業者（以下、認定事業者）と次世代医療基盤法に基づく医療情報提供契約を締結することで、認定事業者に情報提供できる仕組みです。

市では、市民の皆さんから適切にお預かりした医療情報などを医療ビッグデータの分析・研究に利活用するため、情報の匿名加工（住所・氏名など個人が特定される情報の削除など）をする認定事業者である日本医師会医療情報管理機構と5月27日に契約を締結しました。

今後、匿名加工された情報は弘前大学などの研究機関で分析・研究されることになっており、その成果を医療・健康・福祉などの施策に活用していく予定です。

情報提供される対象の人には、医療情報などを研究に用いる旨を事前に書面でお知らせし、提供停止の申し出がない場合に情報提供を行います。

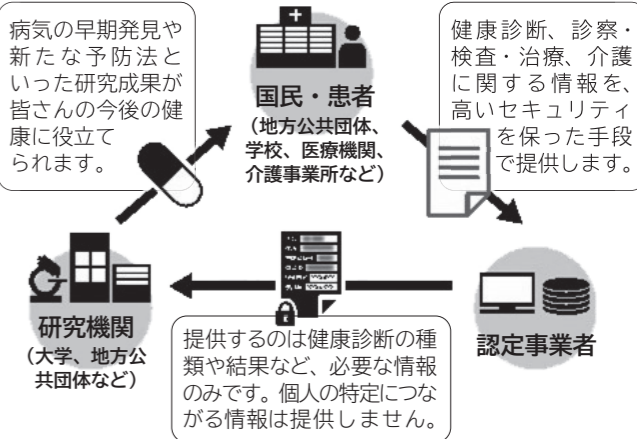
情報提供のお知らせを送付します

医療情報の提供をお願いする文書の送付を、7月中旬から開始します。国民健康保険料の納付書など、市から送付する医療・保健・福祉に関する文書に同封しますので、届いたら内容を確認してください。

医療情報の提供を望まない場合は、国保年金課まで提供停止の申し出をお願いします。

■問い合わせ先 国保年金課（☎35-1116）

▲送付する文書



周りの「こころのSOS」に耳を傾けよう

あなたの気づき・声がけ・傾聴が身近な人を救います



マスク着用や人との距離の確保など、新しい生活様式では人との繋がりが希薄になり、こころの状態が不安定になりやすいといわれています。悩んでいる人は、自分から相談しづらいことがあります。身近な人のこころのSOSに耳を傾けてみませんか。

誰かに聞いてもらいたい時は、電話や面談であなたの「こころの声」を保健師がお聴きします。

■問い合わせ先 健康増進課（☎37-3750）

①変化に気づく
身近な人の様子が「眠れない」「食欲がない」などいつもと違う時、もしかするとこころのSOSサインかもしれません。

②声をかける
「食欲がないの？何かあった？」など声をかけてみましょう。「いい天気だね」など話しやすい話題でも心が落ち着くことがあります。

③傾聴する
相手の気持ちに寄り添い、耳を傾けて話を聴くことを「傾聴」と言います。人は誰かに話を聴いてもらうと安心することができます。

傾聴のポイント

- 相手の気持ち、ペースに合わせて聴く
- 話をさえぎらないで聴く
- 聴き手の判断を押し付けない
- 安易な励ましや気休めを言わない
- 説教や批判をしない
- 相手が話してくれたことをねぎらう



昨年度の状況を
報告します

市の情報公開・個人情報保護制度

【情報公開】

市民の皆さんの一層の市政参加と、市政に対する確かな理解を深めるため、「情報公開条例」で市が保有する公文書の開示を請求する権利を定めています。令和2年度の公文書開示請求などの状況は下表のとおりでした。

○公文書開示請求の件数および決定の状況

区分	件数	決定の状況（件）			
		開示	部分開示	不開示(うち不存在)	請求取り下げ・却下
開示請求	217	156	48	6 (1)	7
開示申出	0	0	0	0 (0)	0
計	217	156	48	6 (1)	7

【個人情報保護制度】

個人の権利・利益を保護するため、「個人情報保護条例」で、個人情報の適正な取り扱い方と市が保有する個人情報の開示、訂正および利用停止を請求する権利を定めています。令和2年度の個人情報保護条例の運用状況は右表のとおりでした。

○保有個人情報開示請求の件数および決定などの状況

区分	件数	決定などの状況（件）			
		開示	部分開示	不開示(うち不存在)	請求取り下げ・却下
開示請求	28	15	7	5 (5)	1

- 上記のほか、職員採用試験に関する口頭による開示請求が59件ありました。
- 訂正請求および利用停止請求はありませんでした。
- 事業者に対する勧告、説明または資料の提出要求ならびに事業者が勧告に従わなかった旨の公表はありませんでした。

【不服申し立て】

情報公開制度や個人情報保護制度を活用して請求した開示や訂正、利用停止が認められず、その決定に不服のあるときは、その決定を知った日の翌日から起算して3カ月以内に審査請求をすることができます。令和2年度の不服申し立ては2件ありました。

■問い合わせ先 法務文書課（☎ 40-0205）

みんなで支え合い
明るい社会へ

“社会を明るくする運動”
～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

“社会を明るくする運動”は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

下記の行動目標・重点事項に基づき運動を展開します。この機会に、立ち直ろうとする人を受け入れ、支えるために何ができるか考え、できることから始めてみましょう。

7月は“社会を明るくする運動”の強調月間です。今年度も新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から決起大会は行いませんが、この運動への皆さんのご支援とご協力をお願いします。

【行動目標】

- ①犯罪や非行を防止し、安全で安心して暮らすことのできる明るい地域社会を築くこと
- ②犯罪や非行をした人が再び犯罪や非行をしないように、その立ち直りを支えること

【重点事項】

①犯罪や非行をした人の立ち直りを支え、再犯を防止することの大切さや更生保護の活動について

デジタルツールも活用するなどして広く周知し、理解を深めてもらうための取り組み

②犯罪や非行の防止や、犯罪や非行をした人の立ち直しにはさまざまな協力の方法があることを示し、多くの人に協力者として気軽に参加してもらうための取り組み

③保護司、更生保護女性会会員、BBS 会員、協力雇用主などの更生保護ボランティアのなり手を増やすための取り組み

④民間協力者・地方公共団体・国との連携を強化しつつ、犯罪や非行をした人が、仕事、住居、教育、保健医療・福祉サービスなどに関し、必要な支援を受けやすくするためのネットワークを作る取り組み

⑤犯罪や非行が起こらないよう、若い人たちの健やかな成長を期する取り組み

■問い合わせ先 福祉総務課（☎ 40-7037）



より良い
生活環境に

合併処理浄化槽整備補助金の活用を

家庭からの生活雑排水による川や海の水質汚濁を防止し、快適な生活環境を維持するため、補助制度を設け、合併処理浄化槽の普及・促進を図っています。ぜひご活用ください。

▼対象者 公共下水道や農業集落排水などの整備計画がない区域で、一軒家の専用住宅などに合併処理浄化槽を設置する人、または設置される住宅を購入する人（現在すでに合併処理浄化槽を設置している人を除く）

▼対象となる合併処理浄化槽 処理対象人員が10人以下で、国庫補助指針に適合するもの

▼補助限度額 5人槽…35万2,000円／6～

7人槽…44万1,000円／8～10人槽…58万8,000円

※実際の設置費用が補助限度額のいずれか少ない額となります。

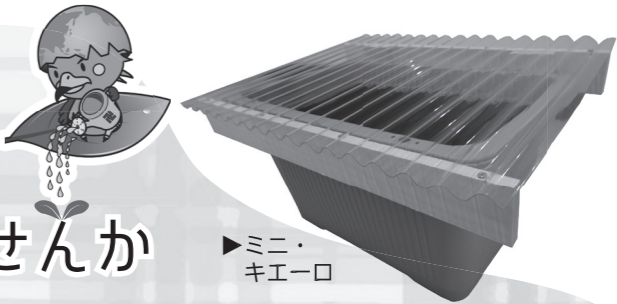
▼申し込み方法 環境課に備え付けの申請書に必要事項を記入の上、お申し込みください。

▼その他 補助金には限りがありますので、申請者全員に交付できない場合があります。

※詳しい対象区域や補助金交付条件については、お問い合わせください。

■問い合わせ・申込先 環境課環境保全係（市役所2階、☎ 36-0677）

ミニ・キエーロで
生ごみを減らしてみませんか



家庭から出るごみの約4割が生ごみです。この生ごみを減らすことがごみ減量の重要なポイントになります。そこで、昨年度に引き続き、消滅型生ごみ処理器「ミニ・キエーロ」の効果を市民の皆さんに体験してもらいながらごみ減量を進めるため、ミニ・キエーロのモニター事業参加者を募集します。

【キエーロとは？】

生ごみを電力を使わず土の力でほぼ完全に分解する減量化容器で、堆肥化せずに土の中の微生物が生ごみを分解します。土に生ごみを埋めるため、においや虫が発生しにくく、家庭で比較的簡単に取り組みます。市で作成したキエーロは、作りやすさと設置のしやすさを重視した小型版（ミニ・キエーロ）で、市販のプランターに黒土を入れ、雨水が入らないようにしています。

今回のモニター事業では、ミニ・キエーロを家庭で1カ月間使用し、その実施結果を調査票に記入・提出してもらいます。子どもでも簡単に取り組みますので、ぜひ家族で参加してください。応募をお待ちしています。
※ミニ・キエーロは、モニター実施期間経過後、そのまま差し上げます。

▼対象

- ①市内在住の人（一般家庭に限り、昨年度参加した人、事業所などは除きます）
- ②ミニ・キエーロ（幅52cm×高さ30cm×奥行き40cm程度）の設置場所を確保できる人
- ③ミニ・キエーロを適正に維持管理できる人（2、3日に1回、土を掘り起こし水を加え、生ごみを埋める作業があります）
- ④ミニ・キエーロを環境課（市役所2階）か町田事業所（町田字筒井）まで受け取りに来れる人（受取場所は申請時に選択）

▼募集人数 100人（各家庭に1個配布）

▼モニター実施期間 申し込みから1カ月間

▼申し込み方法 事前に電話でモニター募集状況を確認の上、申請用紙を持参、ファクス、郵送で環境課へ提出してください。申請用紙は市ホームページに掲載しているほか、必要な人には郵送します。

▼その他 ミニ・キエーロはプランター、黒土、屋根部の構成で、重量が約25kgあるため、車での引き取りを推奨します。

■問い合わせ・申請先 環境課資源循環係（〒036-8551、上白銀町1の1、☎ 35-1130、ファクス 35-7956）

広報ひろさきに掲載した 各種催しについて

広報ひろさきに掲載した各種催しや教室などは、新型コロナウイルスの感染予防と拡大防止の観点から、中止や内容が変更となる場合がありますので、ご了承ください。詳しくは市ホームページまたは各問い合わせ先で確認を。

催しなどに参加する際は、マスクを着用するなど、感染症対策へのご協力をお願いします。

イベント

藤田記念庭園の催し

【日本教育書道会 初夏の庭園と書作展】

幅広い年代・テーマの作品を集めた書作を展示します。

▼とき 6月26日(土)～7月4日(日)の午前9時～午後4時30分

▼ところ 和館

▼観覧料 無料(ただし入園料が必要)

【夜間開園】

ライトアップした幻想的な空間で、庭園を散歩しませんか。



▼とき 6月26日(土) 午後5時～8時

▼ところ 洋館(藤田謙一資料室)、高台部、低地部

▼入園料 大人＝320円、子ども＝100円

※会議室は別途料金が必要。詳しくは問い合わせを。

【無料開放】

▼とき 6月27日(日) 午前9時～午後5時



▼内容 書道カレンダー制作体験…午前9時～午後4時(限定300枚)／高所作業車への乗車体験…午前10時～午後4時／樹木医が案内する観察会…午後1時～2時

問 藤田記念庭園(上白銀町、☎ 37-5525)

郷土文学館の催し



【スポット企画展

「中央俳壇と津軽の俳人(二)」

高浜虚子(きょし)、中村草田男(くさたお)ら中央の俳人と増田手古奈(てこな)、成田千空(せんくう)ら津軽の俳人との交流を紹介します。

▼とき 6月26日(土)～9月20日(月・祝)の午前9時～午後5時

※入館は午後4時30分まで。

【北の文脈文学講座】

▼とき 7月17日(土) 午後2時～3時

▼ところ 2階ラウンジ

▼テーマ 虚子と手古奈

▼講師 櫛引洋一さん(郷土文学館企画研究専門官)

▼定員 15人(先着順)

※事前の申し込みが必要。

▼受講料 無料(ただし観覧料が必要)

▼申し込み方法 6月17日

(木)から電話または郷土文学館受付で申し込みを。

※あおり県民カレッジの単位認定講座。

～共通事項～

▼観覧料 高校生以上＝100円／小・中学生＝50円

※65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、市内外の障がい者、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。

【無料開館】

クイズラリー、うちわ作りなどのイベントを開催します。

▼とき 7月1日(木・開館記念日)・3日(土)・4日(日)、午前9時～午後5時

※入館は午後4時30分まで。

問 郷土文学館(下白銀町、☎ 37-5505)

ひろさきわいん塾「旅するよ うに世界のワインinひろさき」

市の地域資源を活かし、さまざまな起業プロジェクトに取り組むNext Commons Lab 弘前(略称NCL弘前)のメンバー(地域おこし協力隊)が、ワインスクールを開講します。



▼とき・テーマ 第2回＝7月24日…ドイツ／第3回＝8月14日…オーストラリア／第4回＝9月11日…ラツィオ&カンパーニュ／第5回＝10月2日…ブルゴーニュ／第6回＝11月6日…トスカナ／第7回＝12月4日…ボルドー
※いずれも土曜日の午後1時～2時30分。

▼ところ HIROSAKI ORANDO(ヒロサキオランド、百石町)※オンライン受講もできます。

▼講師 わだえみさん(わだえ

みのわいん塾)

※東京の教室からオンライン中継します。

▼定員 各回12人

▼受講料 会場受講…各回5,000円／オンライン受講…各回6,000円(ともに試飲ワイン5種、資料代込)
※QRコードから、Facebookページにアクセスできます。

問 各回開催日の7日前までに、電話またはEメールでNCL弘前(永田さん、☎ 050-3503-5581、E hirosakiwine@gmail.com)へ申し込みを。



弘前図書館の催し

【弘前ライブラリーシネマ】

映画「おまえうまそうだな」を上映します。小学生までの子どもを対象に、家族みんなで楽しめる映画です。



▼とき 7月17日(土)、午後1時30分～3時30分(開場は午後1時～)

▼定員 25人(先着順)

▼申し込み方法 6月20日(日)の午前9時30分から、電話または弘前図書館受付で申し込みを。

【夏休みおはなし会】

▼とき 7月24日(土) 午後2時～2時40分

▼語り手 しらゆり会

▼対象 小学生＝25人(幼児も可、先着順)

▼申し込み方法 6月18日(金)の午前9時30分から、電話または弘前図書館受付で申し込みを。

～共通事項～

▼ところ 弘前図書館(下白銀町)2階視聴覚室

▼参加料 無料

問 弘前図書館(☎ 32-3794)

弘前縄文の会の催し

【大人向けの講座】

製作技術を会得し、子どもたちへ指導するための講習会です。縄文人が使っていた勾玉(まがたま、石製の首飾り)や土器・土偶を作ってみませんか。

①勾玉製作技術講習会

▼とき 7月26日(月) 午前10時～正午

②土器・土偶製作技術講習会

▼とき 7月28日(水) 午前10時～正午

【子ども向けの講座】

勾玉や土器を製作し、世界文化遺産候補の縄文文化を学んでみませんか。



③こども縄文勾玉製作体験会

▼とき 7月26日(月)、午後1時30分～3時30分

④こども縄文土器・土偶製作体験会

▼とき 7月28日(水)、午後1時30分～3時30分
～共通事項～

▼ところ 百石町展示館

▼対象 ①・②…高校生以上の市民＝20人程度／③・④…園児～小・中学生＝30人程度(園児は保護者同伴)

▼参加料 100円(当日持参)

▼持ち物 飲み物、タオル、エプロン、筆記用具(①・②)、雑巾(②・④)

※①・②の参加者で、その後の③・④に手伝いとして参加する人は昼食も持参。

▼申し込み方法 7月15日(木・必着)までに、郵送かファクスで、郵便番号・住所・氏名(③・④は学校名・学年も)・年齢・電話番号・参加希望の講

座名を記入の上、申し込みを。

問 弘前縄文の会(今井さん、〒036-8333、若党町75の2、☎兼F 32-9272)

※令和3年度市民参加型まちづくり1%システムの採択事業。

サワラの生垣(いけがき) 手入れ実技体験会

弘前ならではのサワラの生垣の手入れ(垣根の縛りやせん定)を体験しませんか。



▼とき 7月31日(土)、午前9時～午後4時(雨天決行)

▼ところ 公開武家住宅「旧伊東家住宅」(若党町)

▼参加料 無料

▼対象 高校生以上の市民＝15人程度

▼持ち物 昼食、飲み物、帽子、軍手、作業服、タオル、せん定はさみ等(道具がない人には貸し出しします〈無料〉)

▼申し込み方法 7月16日(金・必着)までに、郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・生垣体験と記入の上、郵送かファクスで申し込みを。

問 弘前市仲町地区伝統的建造物群保存会(今井さん、〒036-8333、若党町75の2、☎兼F 32-9272)

※令和3年度市民参加型まちづくり1%システムの採択事業。

人の動き		Population
		前月比
・人口	167,534人	(+417)
男	76,632人	(+255)
女	90,902人	(+162)
・世帯数	72,486世帯	(+474)
		令和3年5月1日現在(推計)

津軽三味線ミニライブ2021

岩木山麓の自然を背景に奏でる、津軽三味線の音色を楽しみませんか。



▼とき 10月31日までの毎週日曜りと祝日

▼時間と場所 ①午前11時30分～＝野市里（のいちご、宮地字川添）／②午後0時30分～＝岩木山神社（百沢字寺沢）／③午後1時30分～＝嶽温泉広場（常盤野字湯ノ沢）／④午後2時30分～＝岩木観光物産案内所（百沢字裾野）※いずれも演奏時間は約30分。

▼観覧料 無料

問 岩木山観光協会（☎ 83-3000、午前9時～午後5時）



教室・講座

サワラ生け垣の剪定（せんてい）講習会

初心者にも分かりやすく説明し、実技も行います。

▼とき 6月26日（土）、午前10時～正午（小雨決行）

▼ところ 亀甲町広場

※荒天時は緑の相談所で実施。

▼定員 15人（先着順）

※事前の電話予約が必要。

▼参加料 無料

▼持ち物 軍手、せん定はさみ（持っている人）

問 市みどりの協会（☎ 33-8733）

山野草寄せ植え講習会

▼とき 7月3日（土）、午前10時～11時30分

▼ところ 弘前城植物園内無料休憩所

▼定員 15組（先着順。親子で一鉢作成可）

※事前の申し込みが必要。

▼参加料 2,500円（1鉢分の材料費含む）

▼持ち物 エプロン

問 市みどりの協会（☎ 33-8733）

弥生いこいの広場の工作教室

牛乳パックカエルを作ります。

▼とき 7月4日（日）、午前10時～

※材料が無くなり次第終了。

▼ところ 弥生いこいの広場（百沢字東岩木山）

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

問 弥生いこいの広場（☎ 96-2117）

市民ボランティアによるパソコン講座

学ぶ市民のためのパソコン講座です。

【エクセル2019入門講座】

▼とき 7月13日・20日・27日（いずれも火曜日）、午前10時～午後3時

※3日間で1セットの講座。

▼ところ 総合学習センター（末広4丁目）

▼内容 表計算ソフト（エクセル2019）を使用した基本的な操作技術の習得

※エクセル2019以外のバージョンを使っている人は操作方法が異なる場合があります。

▼対象 文字入力およびキーボード・マウスの操作（ウィンドウズの基本操作）ができる市民＝16人（先着順）

▼参加料 無料



▼持ち物 筆記用具、USBなどのメモリ、昼食

▼申し込み方法 6月20日（日）以降に、電話か学習情報館窓口で申し込みを。

【ボランティアサポートスタッフ募集】

パソコン講座を手伝ってみませんか。パソコン（ソフト）に関する知識があれば、年齢や経験は問いません。

※詳しくは問い合わせを。

問 学習情報館（総合学習センター内、☎ 26-4800）

いやしのフラダンス教室

下半身に効く、高齢者向けのやさしいフラダンスです。

▼とき 7月8日（木）・29日（木）、午後1時30分～2時30分

▼ところ 温水プール石川（小金崎字村元）研修室

▼講師 田中希生子さん（フラスタジオ「モアニ」主宰）

▼対象 65歳以上の市民＝各回12人（先着順）

※事前の申し込みが必要。

▼参加料 無料

▼持ち物 タオル、飲み物

※動きやすい服装で参加を。

問 7月8日開催分は6月20日（日）から、29日開催分は7月3日（土）から受付開始。温水プール石川（☎ 49-7081）へ。

柴田学園大学短期大学部公開講座

▼とき 7月17日（土）、午前9時30分～11時30分

▼ところ 柴田学園大学短期大学部（上瓦ケ町）

▼講座名 シフォンケーキを作ります！

※詳しくはホームページをご覧ください。

▼対象 高校生以上＝16人

▼受講料 500円

▼申し込み方法 7月10日（土）までに、ホームページ、Eメールまたはファクス（講座名・氏名・住所・電話番号を明記）で申し込みを。

※応募多数の場合は抽選となります。受講者にはハガキで受講票を送りますので、当日持参を。そのほか出前講座も行っています。詳しくはホームページをご覧ください。

問 柴田学園大学短期大学部（☎ 32-6151、F 32-6153、E jc_chibunsen@shibata.ac.jp、H https://jc.shibata.ac.jp/）

りんごの葉の草木染めとこぎん刺し体験教室

りんごの葉を活用した草木染めでこぎん刺しの糸を染め、こぎん刺しコースターを作ります。

▼とき 草木染め…7月17日（土）、午前9時30分～11時30分／こぎん刺し…7月24日（土）、午前9時30分～正午

※2日間で1セットの講座。

▼ところ 弘前地区環境整備センタープラザ棟

▼講師 草木染め…佐藤芳子さん（りんご工房主宰）／こぎん刺し…須藤郁子さん（弘前こぎん研究所・青森県伝統工芸士）

▼対象 両日参加できる小学校5年生以上＝10人

※小学生は保護者同伴。

▼参加料 無料

▼持ち物 草木染め…ゴム手袋、エプロン（汚れてもよいもの）／こぎん刺し…染めた糸

▼申し込み方法 往復はがきに教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、7月2日（金・必着）までに郵送してください。

※往復はがき1枚につき2人まで応募できます。応募多数の場合は抽選で決定し、7月9日（金）までに抽選結果をお知らせします。詳細はプラザ棟ホームページ（http://www.city.hirosaki.aomori.jp/kankyoseibi/plaza/）をご覧ください。

問 弘前地区環境整備センタープラザ棟（〒036-8314、町田字筒井6の2、☎ 36-3388、受け付けは午前9時～午後4時、月曜日〈月曜日が祝日の場合は翌日〉は休み）



その他

ひろさき広域出愛サポートセンター休日登録会

結婚を希望する独身男女のお見合いを支援しています。



※会員登録しませんか。

▼とき 6月27日（日）

正午～午後4時

※事前の申し込みは不要。

▼ところ ヒロロ（駅前町）3階多世代交流室A

問 ひろさき広域出愛サポートセンター（☎ 35-1123〈日・月曜日、祝日を除く、午前10時～午後7時〉）

学習支援教室「あっぱる〜む」参加者募集

経済的な理由などで学習塾に通うことが困難な中学生などを対象に、大学生のボランティアが学習支援を行います。

▼とき 毎週水曜日の午後4時45分～6時35分

※夏・冬休み期間中は時間を変更する場合があります。

▼ところ 文京地区（詳しくは

申込時にお知らせします）

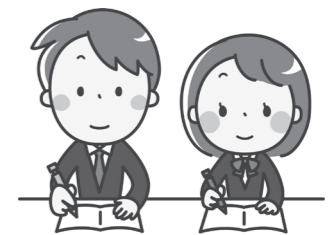
▼対象 市内在住の就学援助受給世帯、生活保護受給世帯、児童扶養手当受給世帯の中学生や高校生、高校を中退した人、または中学校を卒業後進路の決まっていない人

▼参加料 無料

▼申し込み方法 申込書に必要事項を記入し、生活福祉課（市役所1階）へ持参を。

※申込書は生活福祉課に備えているほか、市ホームページからダウンロードできます。

問 生活福祉課（☎ 40-7041）



後期高齢者医療制度に加入のみなさんへ

◎振込口座の変更届について 高額療養費等の給付申請の際に届け出をした振込口座を変更（解約・金融機関の店舗統廃合等）した場合は、必ずお住まいの市町村へ届け出てください。※届け出がないと振り込みができなくなります。

◎薬代負担軽減の案内

ジェネリック医薬品に切り替えると薬代が安くなる可能性のある人へ、「お薬代負担軽減のご案内」を6月下旬に送付します。ジェネリック医薬品の利用を希望する人は、医師や薬剤師に相談してください。



問 国保年金課後期高齢者医療係（☎ 40-7046）／青森県後期高齢者医療広域連合（☎ 017-721-3821）

インターネット健（検）診予約でQuoカードをプレゼント

市の健（検）診をインターネットで予約し、受診した人に500円分のQuoカードをプレゼントします（年度内1回のみ）。



▼対象健（検）診 特定健診、後期高齢者健診、各種がん検診、20代・30代健診
※市内医療機関での各種健（検）診、検診バスによる地区での巡回がん検診（胃・肺・大腸）はインターネットで予約できません。詳しくは「弘前市 集団検診」で検索するか、「健康と福祉ごよみ」をご覧ください。
問健康増進課（☎ 37-3750）

「ひろナビ」に中心市街地の店舗情報を掲載しませんか？

市が運営するウェブサイト「弘前市まちなかナビゲーター（通称ひろナビ）」は、中心市街地への来街者の増加と回遊性の向上を図ることを目的として、市民や外国人向けに、中心市街地の店舗・イベント・空き店舗の情報を発信しています。

現在、中心市街地区域内にある店舗を対象に、本ウェブサイトへの掲載を希望する店舗を募集しています。詳細は、QRコ

ードまたは市ホームページ（http://www.city.hirosaki.aomori.jp/oshirase/sangyo/2021-0518-2053-39.html）をご覧ください。
問商工労政課商業振興係（☎ 35-1135）



空き家の無料個別相談会

さまざまな空き家の問題（相続、登記、成年後見、境界、売買等）や有効活用に向けた相談などに専門家（弁護士、司法書士、土地家屋調査士、空き家相談員）が答えます。必ず事前の申し込みが必要です。

▼とき 7月21日（水）午後6時～8時

▼ところ 市役所3階会議室（小会議室、防災会議室とは異なりますのでご注意ください）
問7月7日（水）までに、建築指導課空き家対策係（☎ 40-0522、F 38-5866、E ken.chikushidou@city.hirosaki.lg.jp）へ申し込みを。

建設リサイクル法～全国一斉パトロール～

建設リサイクル法に基づく分別解体および再資源化などの適正な実施を促し、法律の実効性を確保するため、6月をパト

ロール強化月間とし、全国一斉パトロールを実施します。

当市でも、建設リサイクル法が順守されているか、工事現場を中心にパトロールを実施します。係員が解体工事現場などに立ち入る時は、ご協力をお願いします。

▼実施期間 6月下旬
問建築指導課（☎ 40-7053）

下水道の処理区域が広がります

公共下水道の処理区域が、7月1日から広がります（対象…薬師堂字岡本の一部）。新たな処理区域の皆さんには、下水道の接続などについてのお知らせを送付しますので、早めの水洗化にご協力ください。

水洗化工事に必要な資金の融資あっせん制度などがありますので、お問い合わせください。
問上下水道部営業課給排水係（☎ 55-6895）

ボランティア活動「みどりフレンズ」大募集！

藤田記念庭園のハナショウブ管理（花がら取りやラベル貼り替え作業など）を体験してみませんか。
▼とき 7月14日（水）、午前9時30分～11時30時



※事前の申し込みが必要。
▼持ち物 動きやすく汚れてもいい服装、飲み物、手袋、タオル等（悪天候時は中止）
問藤田記念庭園（上白銀町、☎ 37-5525）

令和3年度保育のお仕事出張相談会 Part 1

▼とき 6月30日（水）午前10時～午後1時
▼ところ ヒロロ（駅前町）3階イベントスペース

▼内容 青森県保育士・保育所支援センター職員による個別相談、県内の保育所・認定こども園など求人情報の閲覧・紹介

▼参加料 無料
※事前の申し込みは不要。延期・中止する場合がありますので、事前に青森県保育士人材バンクホームページ（https://hoikubnk.pref.aomori.lg.jp/）を確認してください。
問青森県保育士・保育所支援センター（青森県社会福祉協議会内、☎ 017-718-2225、E hoiku@aosyakyo.or.jp）

「女性の権利110番」無料電話相談

女性およびLGBTに関する権利問題の相談を受け付けます。事前の予約は不要ですが、通話料はかかります。

▼とき 6月25日（金）正午～午後6時
▼相談用電話番号 ☎ 017-763-4670
問青森県弁護士会事務局（☎ 017-777-7285）

B型肝炎訴訟無料電話相談会

B型肝炎被害対策東北弁護士会が無料電話相談を行います。事

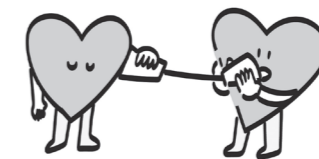
前の予約は不要ですが、通話料はかかります。

▼とき 7月3日（土）午前10時～午後6時

▼対象 B型肝炎患者またはその家族（患者が亡くなっている場合は、その相続人）

▼相談用電話番号 ☎ 022-224-1490 / ☎ 022-224-1491

問B型肝炎被害対策東北弁護士事務所（小野寺友宏法律事務所内、☎ 0120-76-0152）



ひろさき就職説明会＆面接会

市内の事業所に就職を希望する人を対象に、企業説明会および面接会を開催します。

▼とき 7月13日（火）、午後1時～4時（受け付けは午後0時30分～3時）

▼ところ ヒロロ（駅前町）4階市民文化交流館ホール

▼対象 ハローワークに求職登録している人
※当日の登録も可能。

▼参加企業数 15社程度
▼持ち物 履歴書、ハローワーク受付票（ハローワークに求職登録している人）

▼参加料 無料
※事前の申し込みは不要。入退場自由。雇用保険受給者は求職活動実績の対象になるため、雇用保険受給資格者証の持参を。参加企業は、青森労働局または市ホームページでご確認ください。UJIターン求職者は、Skype（スカイプ）面談の実施が可能です（事前の申し込みが必要）。当日はヒロ



ロ3階の託児室を利用できます（事前の申し込みが必要）。

問I・M・S（弘前就労支援センター内、駅前町、ヒロロ3階、☎ 55-5608）

休日在宅当番

▼診療時間 内科…午前9時～正午／耳鼻いんこう科・眼科、歯科…午前10時～午後4時

内 科		
7/4	梅村医院（石渡1）	☎ 32-3593
11	さがらクリニック（桔梗野1）	☎ 37-2070
18	沢田内科医院（茂森新町1）	☎ 37-7755
25	弘前温泉養生医院（真土）	☎ 82-3377

耳鼻いんこう科・眼科		
7/11	福島耳鼻咽喉科（百石町）	☎ 32-5032
25	加藤眼科クリニック（田町5）	☎ 31-3711

歯 科		
7/4	明本歯科医院（大町3）	☎ 35-4774
11	やぎはしファミリー歯科（富田町）	☎ 36-4180
18	ひまわり歯科クリニック（早稲田2）	☎ 29-3738
22	矯正歯科じん歯科クリニック（大町2）	☎ 37-1182
23	松枝歯科医院（下白銀町）	☎ 35-2157
25	かなもり歯科（中野5）	☎ 89-1550

◎予定が変更となる場合がありますので、受診する際は事前に弘前市医師会・弘前歯科医師会ホームページや休日在宅当番医に電話でご確認ください。

◎上記のほか市急患診療所（野田2丁目、☎ 34-1131）において、内科・外科・小児科の診療を行っています。
①休日…午前10時～午後4時
②夜間…午後7時～10時30分
※夜間は内科と小児科のみ診療。
◎休日当番が割り当たっていない日や、急患診療所の受付時間外は医療機関紹介電話（☎ 32-3999）へお電話ください。

まちなか情報センター臨時休館のお知らせ

まちなか情報センター（土手町）は、床面修繕工事のため次の日程で臨時休館します。ご理解とご協力を、よろしくお願いします。
▼とき 6月22日（火）・23日（水）
問商工労政課（☎ 35-1135）

有料広告

有料広告

令和3年県内の交通事故概況

	3月中	年間累計 (1月～3月)
発生	184件 (-14)	611件 (-46)
死者	1人 (-4)	3人 (-3)
負傷	220人 (-22)	734人 (-83)

※ () 内は対前年比。

年間累計死者数のうち、年齢別では65歳以上の高齢者、時間帯では夜間、状態別では歩行者の数が多くなっています。前年と比べると減少していますが、事故を起こさない、事故に巻き込まれないために、今後も一人一人の“交通安全”への心掛けが大切です。

【シートベルト・チャイルドシートを正しく着用しましょう】

令和2年の県内交通事故発生状況によると、自動車乗車中死者数の約54.5%がシートベルト非着用で、そのうち6人が交通事故で死亡しています。運転者は自分と同乗者の「命を守る」

という意識を持ち、すべての座席でシートベルト・チャイルドシートを着用しましょう。

☎青森県環境生活部県民生活文化課 (☎ 017-734-9232)

土砂災害に備えて

～土砂災害警戒情報を発表～

土砂災害警戒情報は、県と青森地方気象台が共同で、大雨警戒発表中に土砂災害の危険度が高まった市町村ごとに発表しています。

土砂災害警戒情報は市町村単位での発表となるため、より細かい区域での危険度情報がかかるよう、「青森県土砂災害警戒情報システム (QRコード)」による



補足情報の提供を行っています (最新状態のQRコード読み取りアプリを使用してください)。

補足情報では、5kmおよび1km四方の領域ごとに、5つの階級で危険度を表示します。

大雨時には、早めの情報収集、

避難準備を心掛けましょう。

☎青森県県土整備部河川砂防課砂防グループ (☎ 017-734-9670)／中南地域県民局地域整備部河川砂防施設課 (☎ 34-1283)

停電情報をアプリでお知らせ

東北電力ネットワークでは、東北6県と新潟県の停電情報を地図上に色分けし、停電状況が一目で分かるスマートフォンアプリの運用を開始しました。登録した地域が停電・復旧した場合、自動的にお知らせします。落雷や地震、台風などの自然災害時の停電確認にも有効です。ぜひダウンロードしてください (無料)。



AppStore
(iOS)



GooglePlay
(Android)

☎東北電力ネットワークコールセンター (☎ 0120-175-366)

教室名	と き	ところ	内 容	対象・定員	参 加 料	問い合わせ・申込先
⑤カヌー・SUP (★) ツーリング&ノルディックウォーキング in 津軽富士見湖	7月22日(木祝)、午前9時30分～11時30分	津軽富士見湖、つがる地球村周辺	①②富士見湖内のツーリング、③富士見湖からつがる地球村まで歩く(各部とも終了後ゴミ拾いあり)	①カヌーの部=小学生以上=15人、②SUPの部=一般5人、③ノルディックウォーキングの部=一般15人(長距離歩行が可能な人)	①②1人3,500円、ペア6,000円、③1人3,000円、ペア5,000円(弁当代、温泉入浴料、傷害保険料含む)	弘前 B&G 海洋センター (☎ 33-4545、 F 33-4583) へ。

★スタンドアップパドルボード…ボードの上に立ってパドルを漕ぎ、海や川の水面を移動するスポーツ (※1) …往復はがきに、住所・氏名(ふりがな)・年齢(生年月日)・電話番号・保護者氏名(参加者が未成年の場合)・教室名(希望コース)を記入の上、申込先まで郵送を。家族や友人同士での参加ははがき1枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定。／(※2) …室内用シューズの持参を。／**共通事項**…飲み物・タオルなどを持参の上、運動のできる服装で参加を。各自傷害保険に加入を。詳しい持ち物等は各施設に確認を。

津軽のイベント満載！

新型コロナウイルス感染症の影響で内容が変更される場合がありますので、開催状況については各問い合わせ先にご確認ください。また、イベントへお出かけの際は、新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力をお願いします。

平川市 蓮の花まつり

平川市 田んぼアート

田舎館村

猿賀神社境内にある鏡ヶ池では、7月中旬から8月下旬にかけて、淡いピンク色の蓮の花を見ることができます。まつり期間中は、イベントや出店が予定されているほか、フォトコンテストとSNSフォトコンテストも開催予定です。

ぜひこの機会に池一面に咲き誇る蓮の花、真っ赤な社とご神木の緑が織り成す光景を堪能してみたいはいかがでしょうか。

▼とき 7月24日(土)～8月29日(日)

▼ところ 猿賀公園内

■問い合わせ先 平川市観光協会 (☎ 40-2231)

今年は、オール県内ロケで製作され、6月18日(金)に県内先行上映をむかえる映画「いとみち」(出演…駒井蓮、豊川悦司)をテーマにします。7色10品種の稲を使い、7月中旬頃からそれぞれ稲の色が際立ちますが、時期によってさまざまな色彩の変化を感じることができる田んぼアートをぜひご覧ください。

▼とき 6月12日(土)～10月3日(日)

▼ところ 弥生の里展望所(道の駅いなかだて「弥生の里」内)

■問い合わせ先 田舎館村役場企画観光課 (☎ 58-2111)

市町村イベントカレンダー

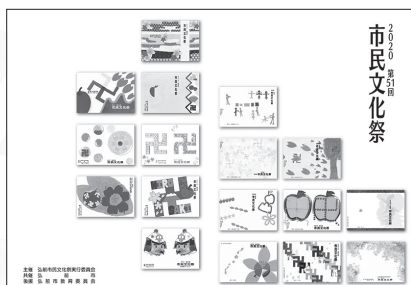
	と き	イベント名	内 容	問い合わせ先
6月	～7月4日	YOSHITOSHI～鬼才の浮世絵師・月岡芳年～	歌川国芳の弟子で、鬼才の浮世絵師といわれる月岡芳年の代表作品を一堂に紹介します。	弘前市立博物館 (☎ 35-0700)
	～6月30日	板柳町ふるさとセンター農業収穫体験	カラフルなミニトマト収穫体験は1人200円。利用可能日や時間はお問い合わせください。	板柳町ふるさとセンター (☎ 72-1500)
7月	17日～8月7日	2021大鰐温泉サマーフェスティバル	納涼ふえあ、親子映画、大鰐小学校によるマーチングバンドなど、イベント盛り沢山です。	同実行委員会事務局(大鰐町企画観光課内、☎ 55-6561)
	17日～9月20日	弘前ねぶた展	江戸時代からの記録を交えて「弘前ねぶたまつり」の歴史を振り返ります。	弘前市立博物館 (☎ 35-0700)
	25日	丑湯まつり 温湯地区(黒石市)	丑の御神体を乗せたみこしを子どもたちが引きまします。450年以上の歴史がある温湯温泉ならではの伝統行事です。	丑湯まつり事務局 (☎ 54-8365)
8月	1日	大森勝山じょうもん祭り	世界遺産登録を目指す大森勝山遺跡を舞台に、遺跡探検隊等のイベントを開催します。	弘前市文化財課 (☎ 82-1642)

津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の8市町村により、要介護認定審査・障害支援区分判定審査のほか、各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。



第52回弘前市民文化祭 総合プログラム 表紙デザイン 大募集！

8月から翌年2月にかけて開催する市民文化祭への市民参加の場を広げるため、総合プログラムの表紙デザインを募集します。奮ってご応募ください。



▲昨年のプログラム表紙デザイン

▼募集作品 応募者本人が創作した未発表のもの

▼応募資格 市民

▼作品の規格

○大きさ…A3判(縦29.7cm×横42cm)

※作品は右半分がプログラムの表紙、左半分が裏表紙になることを想定して作成すること。

○紙質と色…紙質(表現材料)は自由。着色は蛍光ペン・色鉛筆以外で行うこと。

○タイトル文字など…不要。ただし、文字が入ることを想定して作成すること。

▼応募方法 作品の裏面に、提出日現在の住所・氏名・年齢・職業(または学校名と学年)・電話番号を記入し、郵送または持参してください。

▼応募期限 7月17日(土・必着)

▼審査 7月末に審査し、最優

秀作品1点と優秀・佳作作品を数点選考

▼発表 審査結果を応募者全員に通知し、入賞者の表彰式を市民文化祭の開会式(8月29日開催予定)で行います。

▼賞品 入賞者には賞状・トロフィーを贈呈し、応募者全員に記念品を贈呈

▼その他 応募作品は原則として返却しません/作品の著作権は主催者のものとします/最優秀作品は市民文化祭総合プログラムの表紙として1万部製作され、市内の関係機関・施設・各団体などに配布されます。

■問い合わせ・提出先 弘前市民文化祭実行委員会事務局(〒036-8182、土手町182の7、市社会教育協議会内、☎26-6168〈火・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時、事前の連絡があれば休日も対応〉)

岩木山フォトコンテスト作品募集

作品募集要項

▼条件 次のいずれかに該当する作品であること

- ①作品中に岩木山が入っている
- ②岩木地区の魅力(美しい景観・自然・祭りなど)を感じられる(岩木山が入っていなくても可)

▼応募資格 プロ・アマ・国籍を問いません。

▼応募規定

○サイズ=ワイド四つ切り(四つ切り可)またはA4判のカラープリント

○自作、未発表作品で条件①が2点まで、条件②が1点まで

▼賞 グランプリ1作品、特選2作品など多数(選ばれた人には賞状と副賞あり)

▼応募期限 8月31日(火・必着)

▼審査方法 岩木山観光協会が審査

▼発表 9月下旬に新聞・岩木山観光協会ホームページ等で発表

▼応募方法 写真裏面にタイトル・撮影日・撮影場所(簡単に)・氏名・年齢・性別・住所・電話番号・職業を記入した紙を貼り、郵送または持参を。

▼その他

○作品は岩木山のPR活動、カレンダー・パンフレットなどの印刷物に使用する他、岩木山観光協会のホームページに掲載します。

○作品の著作権は岩木山観光協会に帰属します。

○作品は返却しません。

写真展を開催します

コンテストに応募された全作品を展示します。

▼とき 9月下旬～10月上旬(詳しい日程は別途発表します)

▼ところ 野市里(ANEKKO、宮地字川添)

■問い合わせ・応募先 岩木山観光協会「岩木山」フォトコンテスト係(〒036-1343、百沢字裾野124、☎83-3000、Eメール 1625@iwakisan.com)

